

○宮で教えられた方：イエス様の五つの姿

1. 神様の教えを教えるイエス様(14-17)
2. 神様の栄光を求めるイエス様(18)
3. _____をご存知のイエス様(19-24)

※ヨハネ 9:28-29

「彼らは彼をののしって言った。「おまえもあの者の弟子だ。しかし私たちはモーセの弟子だ。私たちは、神がモーセにお話しになったことは知っている。…」

●人々の抱えていた矛盾：

- 1) 殺そうとしていたこと(19-20)

(*十戒：出エジプト記 20:13)

- 2) 安息日に割礼を施していたこと(21-24)

※レビ記 12:1-3

「それから、主はモーセに告げて仰せられた。「イスラエル人に告げて言え。女が身重になり、男の子を産んだときは、その女は七日の間汚れる。その女は月のさわりの不浄の期間のように、汚れる。――八日目には、その子の包皮の肉に割礼をしなければならぬ――」

4. _____から遣わされたイエス様(25-30)

※マラキ 3:1

「…あなたがたが尋ね求めている主が、突然、その神殿に来る。」

「全く予告なしにやってくるものが三つある。メシヤと神の賜物とサソリである。」(ラビの諺)

※使徒 2:23

「あなたがたは、神の定めた計画と神の予知とによって引き渡されたこの方を、不法な者の手によって十字架につけて殺しました。」

「これは神を畏れる人々にとって、甘く、心地よく、言葉に尽くせない慰めに満ちたものです。決して忘れないようにしましょう。神がすべての時と出来事を支配し、神の許しなしには何ひとつ起こらない世界に住んでいるということをです。髪の毛の一本一本までもが数えられています。悲しみや病気、貧しさや迫害も、神がよしとされない限り、人々に触れることはできません。だから、あらゆる試練に対して大胆に言うことができます。『それが上から与えられているのでなかったら、あなたにはわたしに対して何の力も持っていません。』それゆえに、確信を持って働きを続けましょう。苦しみが与えられるなら、忍耐をもって耐え続けましょう。「時は、御手の中にある」からです(詩篇 31:15)。その御手は、この世のすべてを導き、支配し、決して誤ることがありません。」(JC ライル)

5. _____に帰られるイエス様(31-36)

※イザヤ 55:6-7

「主を求めよ。お会いできる間に。近くにおられるうちに、呼び求めよ。悪者はおのれの道を捨て、不法者はおのれのはかりごとを捨て去れ。主に帰れ。そうすれば、主はあわれんでくださる。私たちの神に帰れ。豊かに赦してくださるから。」

※2 コリント 6:2

「神は言われます。「わたしは、恵みの時にあなたに答え、救いの日にあなたを助けた。」確かに、今は恵みの時、今は救いの日です。」

「人々に死ぬまでには時間があるから、今はまだ永遠については考えなくていいと思わせることこそが、サタンの最大の成功なのです。」(ジョン・オーウェン)